

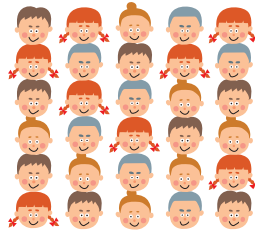
保育現場に余裕がない!

職員数も賃金も、国の基準が低すぎるのが問題です。その結果、保育士確保が困難になり、保育士不足がさらに現場から余裕を奪っています。



保育士の配置基準

日本
児童30人に1人
(4・5歳児)



フランス
最大で15人に1人
(3〜5歳児)



保育士の給料 ~全産業平均との比較~

保育士の月給は全産業平均より**9万円低い**

21.3万円

保育士
(平均年齢35歳)

30.4万円

全産業平均
(平均年齢42.3歳)

厚生労働省「賃金構造基本統計調査2015年」より作成

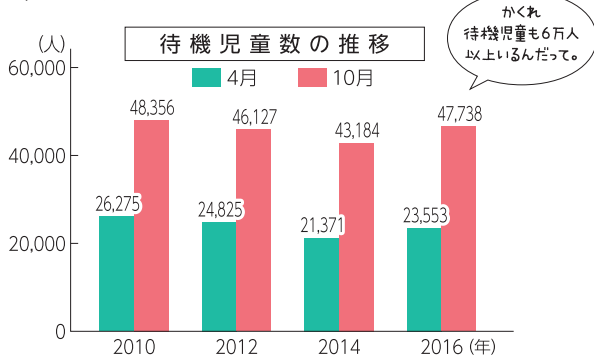
賃金アップと増員でゆとりある保育を実現しよう!



待機児童が減らない!

待機児童問題が深刻化してから20年。この間、国は基準を切り下げて保育室に子どもをつめこむことや、無資格者の活用など、保育の質を軽視してきました。

いまこそ、市町村の責任が明確で、就学前まで保育が受けられ、環境が整った認可保育所の整備を、対策の中心にすえるべきです。



厚生労働省保育課「保育所等待機児童数調査」より作成

保育環境の悪化が著しい!

日本の保育の基準は、諸外国と比べても劣悪ですが、この間の規制緩和で、保育環境はより悪化しています。量の拡大と質の改善を、同時にすすめるべきです。



3歳以上児の面積基準



全国社会福祉協議会「機能面に着目した保育所の環境・空間に係る研究事業報告書」より作成



保育所増やして待機児童を解消しよう!
保育の基準を改善しよう!